

Checker

チェッカーペイント

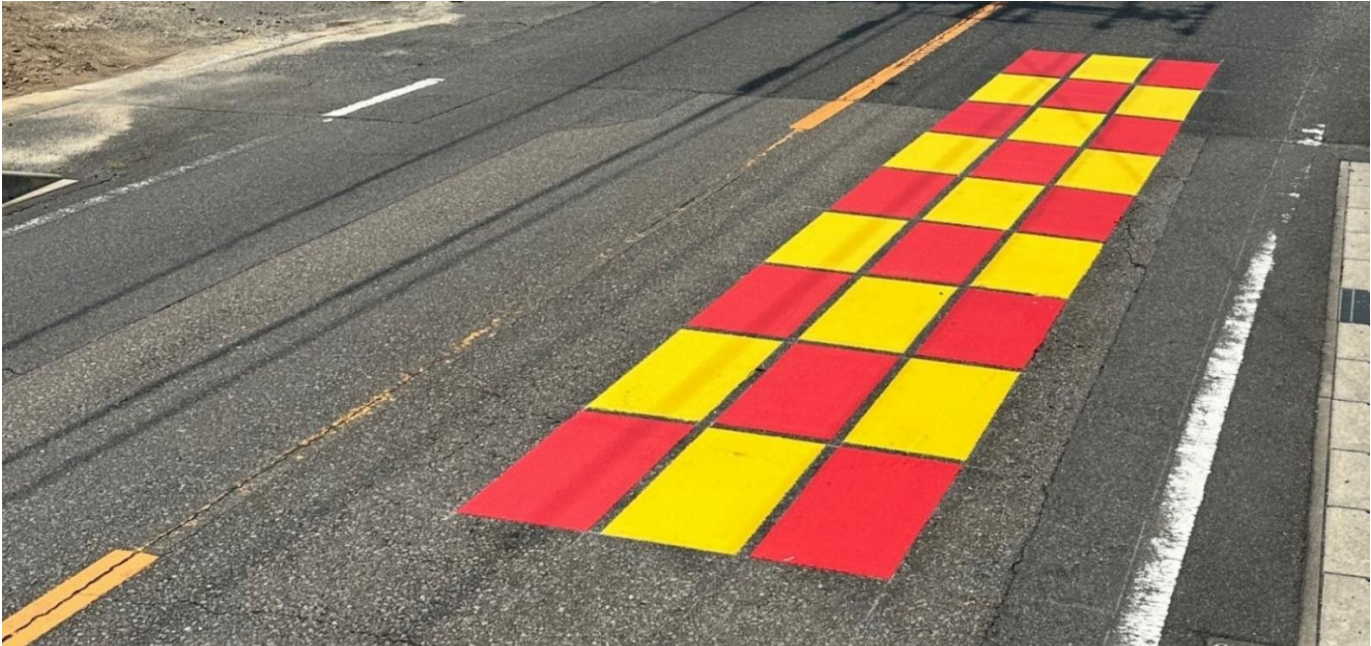


Paint



商標登録申請済

意匠登録・第1654349号



 名阪興業株式会社

Checker Paint

～ チェッカーペイント ～

横断歩道 法定標示・201

停止線 法定標示・203

チェッカーペイント

2つ目のダイヤモンドマーク
～横断歩道までの
約30mの区間に設置します。
※例外あり

2つ目のダイヤモンドマーク

横断歩道から約30m手前

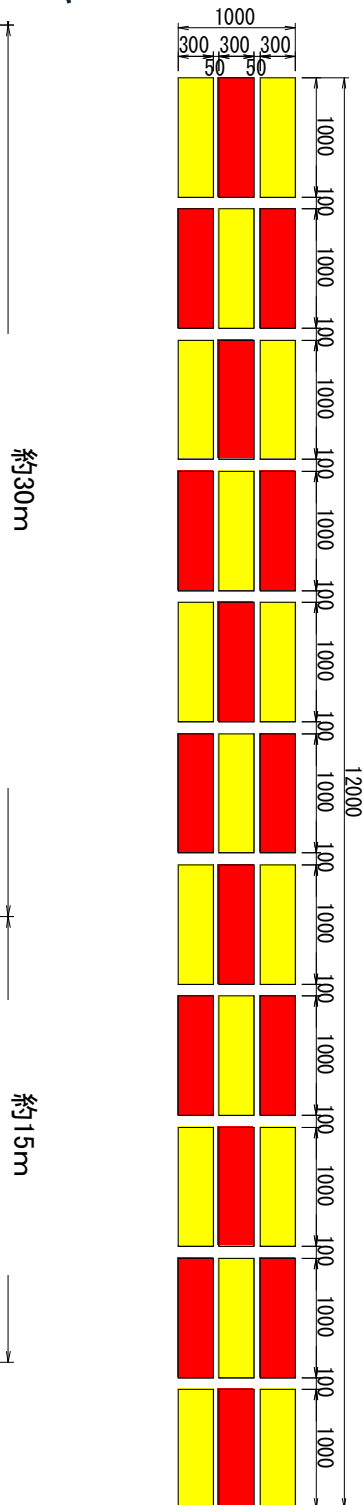
1つ目のダイヤモンドマーク

横断歩道から約45m手前

◆ **ダイヤモンドマークとは** ◆
法定標示・210

「この先に横断歩道又は
自転車横断帯があります。」
と手前に予告する意味の標示です。

レイアウトは現場に合わせて
色や形の変更が可能です。



－ デジタル標示の効用 －

多言語ドライバーにもやさしく

▼ 発想 ▼

- 信号のない横断歩道手前での車の速度を抑制したい。
- 視覚的の注意喚起につながるデザインにした。
- 従来工法を活用したい。

▼ 実験・アンケート調査 ▼

- 実際に設置して速度の変化を検証した。
- 従来路面標示と比較した。
- 色のパターンを2通り設置して効果の比較をした。

▼ 結果 ▼

- 横断歩道手前の車の速度低下が確認できた。
- 車が歩行者の横断を優先する割合が高くなった。
- 利用者全体としてチェッカーペイントの設置には好意的であった。

NEXT

チェッカーペイント設置後の効果検証は



知立市来迎寺八橋1号線でのチェッカーペイント設置実験の効果検証

調査方法：2023年7月にチェッカーペイント（①黄/青パターン：南進方向，②黄/赤パターン：北進方向）を設置（図1）し、設置後の影響による車両挙動の変化（設置前と設置後約3か月後）、利用者意識の調査を行った。

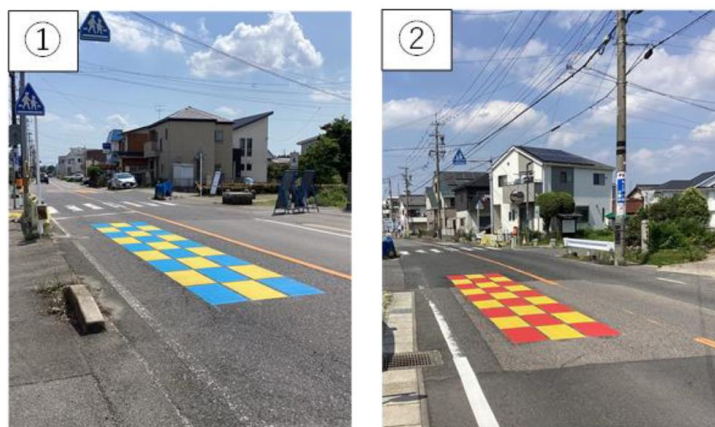


図1 チェッカーペイントの設置状況（①南進方向，②北進方向）

1. 車両挙動（ビデオカメラ調査）

横断者がいるときに道を譲らなかった車両の横断歩道手前30-45m区間速度の変化

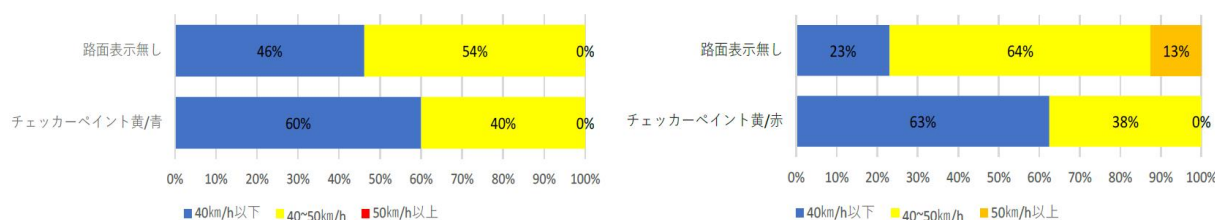


図2 (30-45m 区間) 速度分布 (左図：南進方向，右図：北進方向)

横断者がいるときに道を譲らなかった車両の区間速度について、いずれの進行方向の結果もチェッカーペイント設置後に40km/hを超える速度の車両割合は大きく減少していた。

このほか、横断者への1台目の車両譲り（減速、停止の動き）、文字表字がある場合も含めた速度変化の動きなども調査した結果、次のような影響があることが示された。

- ① チェッカーペイント設置により黄/青、黄/赤いずれの色でも横断歩道へ向かっての速度抑制効果を認められる。
- ② 黄/赤のチェッカーペイントの方が横断歩道に向けての区間の速度低下に繋がり、安全性向上の効果が高い。
- ③ チェッカーペイントは既存の文字表示よりも譲り割合への効果は若干薄いものの、横断歩道上流区間での速度抑制の効果が認められる。

2. 利用者意識（地域住民，道路利用者に対して WEB アンケート（回答者数 209 名））

地域住民，道路利用者に対して WEB アンケートを実施し，チェッカーペイント設置による横断歩道への意識変化，速度抑制，安全性向上の効果有無，他箇所への適用可能性に関する評価等を実施した。従来の文字表示による注意喚起との比較も実施した。

（1）横断歩道への意識変化（文字表記との比較）

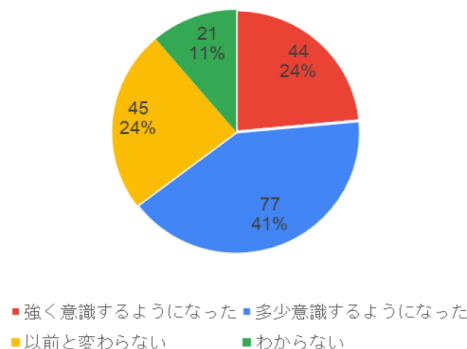


図3 横断歩道への意識変化

65%の回答者はチェッカーペイントにより横断歩道への意識が高まったと回答しており、前方の横断歩道への意識は文字表示よりも高くなる結果となった。

（2）速度抑制と安全性向上の効果

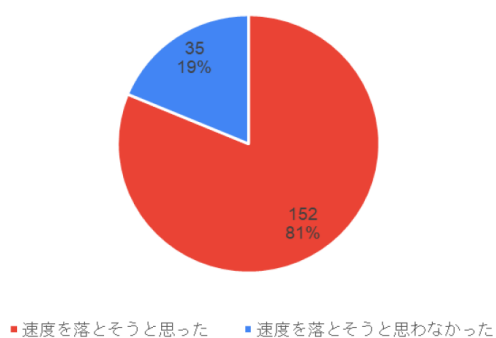


図4 速度抑制に関する意識変化

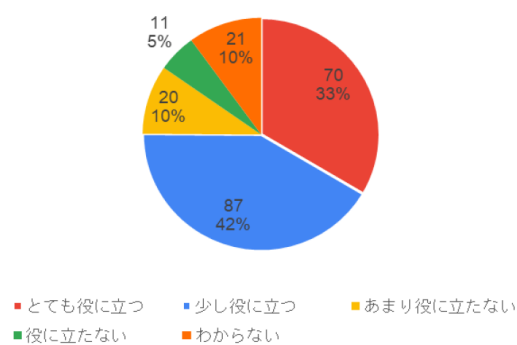


図5 安全性向上の効果

図4より，速度抑制への意識について8割程度の回答者が速度を落とす意識を持つことがわかった。また，図5により，総合評価として，安全性向上については7割程度の回答者が高評価であることがわかった。



(3) 他箇所への適用可能性

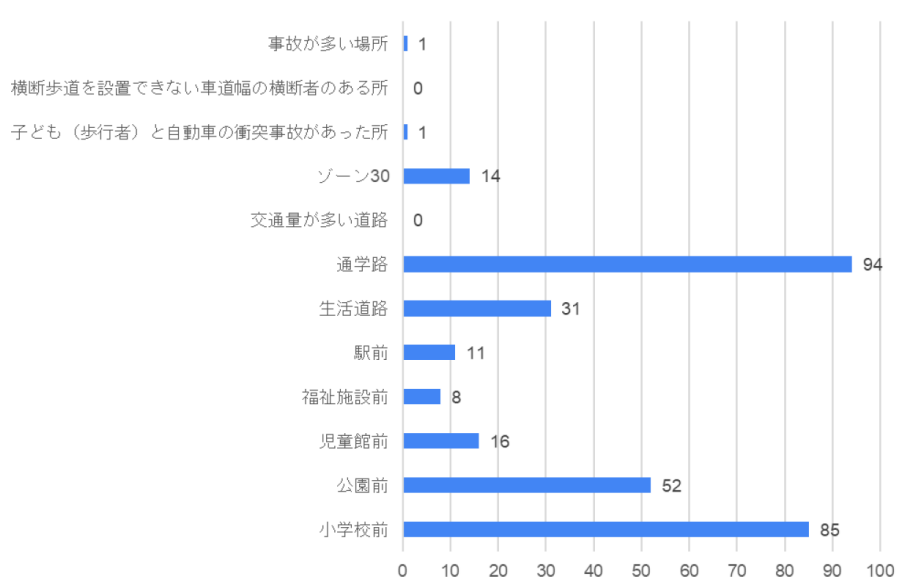


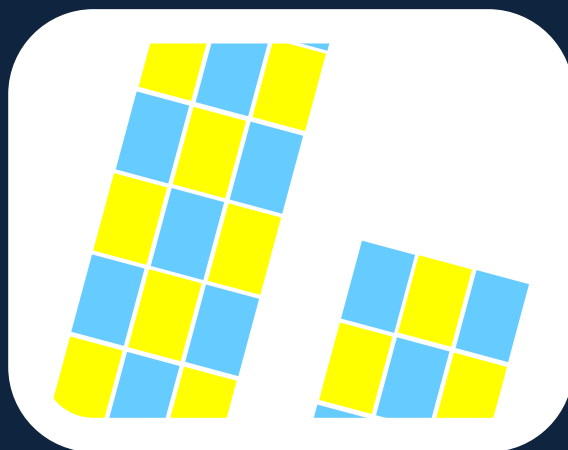
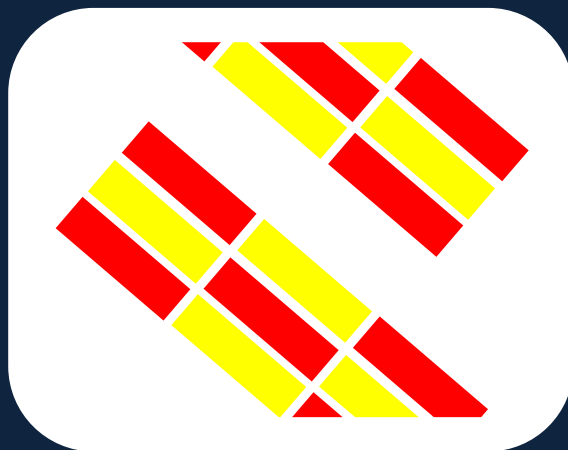
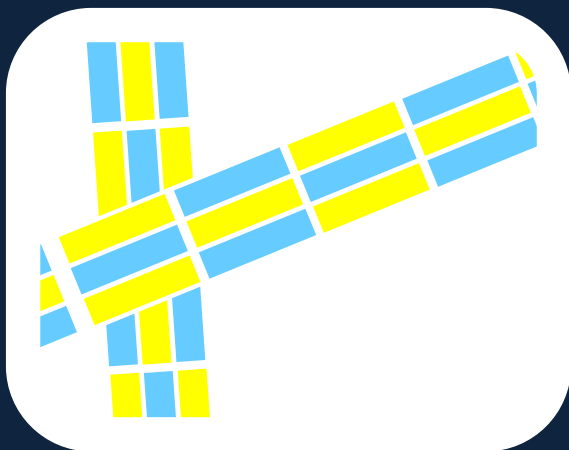
図6 チェッカーペイントを適用した方が良いと思われる場所

アンケートによれば、チェッカーペイントを他箇所に設置した方が良いと回答したものが59%と過半数を占め、図6より、設置が望まれる場所としては、通学路、小学校前、公園前と児童の利用が見込まれる箇所が多いことがわかった。

《参考資料》

知立市来迎寺八橋1号線でのチェッカーペイント設置実験の効果検証 2024/05/08

調査実施主体：名古屋工業大学鈴木弘司研究室、名阪興業株式会社



 **名阪興業株式会社**

本店 〒448-0842 愛知県刈谷市新栄町三丁目31番地3

本社事業所 〒472-0007 愛知県知立市牛田町前田5番地1

TEL (0566) 82-8818 FAX (0566) 81-1258

名古屋支店 〒464-0833 愛知県名古屋市千種区大島町一丁目17番地

TEL (052) 751-6400 FAX (052) 751-6401

E-mail:meihan@crocus.ocn.ne.jp



▲HPはこちら▲

— 代理店 —